

いちめんのなのほな

令和2年2月28日(金)

こうちょう すず き まこと
校長 鈴木 誠

※本号は2月27日(木)の午前中に編集し、臨時休校決定以降に裏面の最後の項を加筆しました。

コロナウイルスやっつけるぞ作戦 2月27日(木)

新型コロナウイルスに関して、感染の拡大を防ぐために現在重要な時期にあります。2月27日に配付した「新型コロナウイルス感染症への対応について※」でお示したように、本校でも感染防止に努めています。

その一環として、藤田医科大学の教授が作成したスライドをもちいて、コロナウイルスをやっつけるぞ作戦を全校生徒に呼びかけました。スライドの内容(※の別紙スライド資料参照)は

- ・コロナウイルスについての基礎知識
 - ・やっつけるぞ作戦①手洗い、②咳エチケット、③風邪をひいたら家で休む です。
- 養護教諭の読み聞かせに、子供たちはうなずきながら耳を傾けました。



そのあと、子供たちに「児童生徒のみなさんへ ～岡崎市教育委員会からのメッセージ～」を配付し、担任の先生が読み聞かせ補説しました。これは、新型コロナウイルス感染症および藤田医科大学岡崎医療センターでのクルーズ船乗客受け入れに関し、風評被害、いじめ、偏見や差別の防止を念頭に、「温かい心、科学的な考え方、理性的な判断力」を育む取り組みの一つです。先生の声に耳を傾けプリントを一心に見つめる子供たち姿に、どんな状況でも健やかに育つ子供たちの可能性を再認識しました。

今後は、道徳や特別活動の時間を活用して、こうした取り組みを積み重ねていきます。

6年生社会 2月25日(火)

6年生が社会見学で「野外民族博物館リトルワールド」に出かけました。時節柄、マスクの着用などのインフルエンザや新型コロナウイルス感染の予防に努めながらの見学でした。卒業を控え、思い出深い1日となりました。

なお、3, 4, 5組の生活単元校外学習については、電車による移動を計画していたので、中止としました。御理解賜りますようお願いいたします。



6年生を送る会の練習

2月25日(火)

1年生から5年生までの子供たちで、3月3日(火)の6年生を送る会の練習をしました。学年の出し物の時間を縮減したり、子供同士の距離をとって体育館いっぱい広がったりして、子供たちの健康を守ります。

おやじの会ボランティア 2月23日(日)

おやじの会の皆さんが、体育館の台を補修してくださいました。テープを貼るなどして、使用していましたが、見栄えに少々難点がありました。本職さながらの腕前によって、見事に補修が終わりました。日曜日の早朝からの作業でしたが、皆さん明るく澁刺と活動してくださいました。ありがとうございました。

おやじの会の皆様だけでなく、それぞれのあり方に応じた学校と子供たちへの御厚情に恵まれていることに、心より感謝いたします。



合唱部の発表と PTAの文部科学大臣表彰披露 2月21日(金)

合唱部が、2月11日(火・建国記念の日)の岡崎ジュニアアンサンブルコンクールで発表した曲を披露しました。豊かな響き、澄んだ歌声、美しいハーモニーが聞く人を魅了しました。6年部員の最後を飾るにふさわしいステージでした。

コンクールに向けた練習では、下級生を指導する姿も見られました。歌声だけでなく人としても大きく育った子供たちを誇らしく思いました。

また、本校のPTAが、1月15日(水)にキャリア教育推進について文部科学大臣表彰を受けたことを披露しました。今回だけでなく、表彰式のために東京に出向いてくださったPTA会長の神尾様の御足労に心より感謝します。

素適な歌声、素晴らしいPTA、本校の宝物を再確認する集会となりました。



チャンスを生かす -4年生 理科 ものの温まり方- 2月21日(金)

六ツ美中学校の校庭に大きな気球が上がりました。年によって違うそうですが、卒業記念の企画だそうです。

気が付いた4年生がすぐに見学に向かいました。4年生は、空気や水などの温まり方について理科で学習します。学んだことを目の当たりにするまたとない機会を逃さない担任の先生の機転と、子供たちの行動力が素晴らしいと思います。他にも学級の時間に見学した学級がありました。

子供から、「(バーナーの)火は上がるときは透明で、下がるときは赤い」等の発見がつぶやかれました。本物に触れることが生み出した素晴らしい学びに感謝します。

休校中について (令和2年2月28日加筆・同日、お昼の放送で呼びかけました)

- 学んできたことや身に付けてきたことを活かして、よりよく成長していこう
- 早寝、早起き • 不要不急の外出を避ける • 外からもどったら手洗いとうがい
- ゲームやYouTube(ユーチューブ)、テレビは時間を決めルールを守る • 本を読もう